

# 戦略プログラム項目一覧 進捗管理表 (R5年度末時点)

基本方針	施策	戦略プログラム項目	LP	主担当	整理番号	取組年次計画				令和5年度末の進行評価	成果や課題	
						取組内容	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)			2023(R5)
1 安全・安心な運行体制の確保	(1) 安全対策の徹底											
	職員研修の充実	○	管理班	1-1-1	安全管理研修	コロナの影響により資料配布のみ	実施	⇒	⇒	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全管理研修では、運輸、車両、土木・電気系合同で「事故の再発防止、予防に向けて」の学習を行った。</li> <li>年末年始安全総点検研修では、「車両火災」を想定し消防局と合同で実践形式で訓練を行い連携して的確な行動がとれるかを点検・確認した。</li> <li>5月、10月に広島電鉄の動力車操縦者免許試験の養成所を視察し、学科・技能訓練・独自での取組などを指導していただき今後の訓練に取り入れることが出来た。</li> </ul>	
					年末年始安全総点検研修	実施	実施	⇒	⇒			
					先進他事業者ノウハウ導入	—	調査	実施	⇒			
	運転技能の向上	○	管理班	1-1-2	フォローアップ研修(2年目の運転士)	—	新規実施	⇒	⇒	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>フォローアップ2年前期(7/19—2名、7/28—2名)、フォローアップ2年後期なしを実施した。</li> <li>運転実施の評価を行う運転実務検定については全運転士を対象に実施した。</li> <li>運転関係指導者講習会を10月18日から20日の3日間で受講した。(2名)</li> </ul>	
					運転実務検定	実施	⇒	⇒	⇒			
					運転指導講習会受講	コロナの影響により見合わせる	実施	⇒	⇒			
	運輸安全マネジメントの推進		管理班	1-1-3	交通安全推進委員会開催	毎月開催	⇒	⇒	⇒	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月委員会を開催し、事故発生状況の情報共有を図り、事故防止策等について立案、実施、見直しを行った。</li> <li>内部監査やマネジメントレビューによる実施検証、見直しを行うなど、PDCAサイクルを実践した。</li> </ul>	
					運輸安全マネジメント内部監査	毎年開催	⇒	⇒	⇒			
	安全意識の醸成		管理班	1-1-4	ヒヤリ・ハット情報収集箱の設置・掲示	実施	⇒	⇒	⇒	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒヤリ・ハット情報収集箱を設置したほか、営業所職員を班ごとに管理し、LINEを活用したヒヤリ・ハット情報の収集を行った。また、R6年2月にはアンケートフォームを利用した「乗務員の気づき」の運用を開始し、乗務員等が意見を出しやすい環境を整備した。</li> <li>ヒヤリ・ハットの進捗状況に関しては、R6年1月に各営業所に設置した情報共有端末を活用して情報共有を図っている。</li> <li>事故0の日安全講話については、10月12日に午前、午後の2回実施した。</li> </ul>	
					(投稿がない場合)アンケート調査による事例の抽出	—	実施	⇒	⇒			
					事故0の日安全講話	実施	⇒	⇒	⇒			
	(2) 災害対策等の強化											
	災害時に対応できるダイヤ作成	○	管理班	1-2-1	ダイヤ作成	—	3ダイヤ	継続的見直し	⇒	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>R3年度に作成した。</li> <li>【課題】乗務員の確保が困難な場合にも対応できるよう20%・30%・50%の削減ダイヤの継続的見直しを検討。</li> </ul>	
災害時の業務体制強化		総務経理班	1-2-2	「熊本市交通局防災計画(仮称)」等の整備・各種マニュアルの点検	—	整備	(随時)見直し	⇒	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>震災対応実動訓練において、運行管理課施設班の職員によるレールの破断箇所復旧訓練を実施した。</li> </ul>		
				各種防災訓練	実施	⇒	⇒	⇒				
				車両避難シミュレーション	—	実施	⇒	⇒				
テレワークの推進		総務経理班	1-2-3	モバイルPC等の導入	—	実施	⇒	⇒	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>全職員分について、モバイルPCへの入れ替えが完了し、テレワークを実施しやすい環境が整った。</li> <li>令和5年7月24日～8月28日の36日間、「働く、を変える 熊本市テレワークデイズ2023」と銘打ち、当該期間中、会計年度任用職員を除く全職員が最低2日以上、テレワークの実施に取り組んだ。</li> </ul>		
				テレワーク実施日の導入	—	検討	実施	⇒				

基本方針	施策	戦略プログラム項目	LP	主担当	整理番号	取組年次計画				令和5年度末の進行評価	成果や課題
						取組内容	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)		
	(3)	安全輸送を支える基盤設備の強化									
		軌条更換		施設班	1-3-1	軌条更換 ・競輪場通り交差点～水前寺終点 ・大甲橋左岸～九品寺交差点 ・動植物園入口電停付近 ・交通局前渡線			水前寺公園～商業高校前 洗馬橋～新町	△	・1年度遅れで水前寺公園～商業高校前の軌条更換を実施。
		電柱建替		施設班	1-3-2	電柱建替え	—	—	2本 (河原町曲線) 1本 (洗馬橋)	△	予算不足のため次年度に予定を変更
		車両の延命化対策（旧型車両：1200形・1350形）	上熊本車両工場	1-3-3	交流冷房機への更新	—	実施	1201号車 1205号車	1204号車 1203号車	○	・対象車両を変更し(令和5年度:1201、1356号)、交流冷房機への更新、車体内外部の補修及び窓枠等の取替、照明等のLED化を実施した。 ・令和6年度に実施する交流冷房機への更新(対象:1351、1355号)へ向けた契約を行った。
車体内外部の補修及び窓枠等の取替	—				検討	1201号車 1205号車	1204号車 1203号車				
照明等のLED化	—				検討	1201号車 1205号車	1204号車 1203号車				
		車両の長寿命化対策	上熊本車両工場	1-3-4	VVVFインバータ制御装置更新	—	検討	8802号車	8801号車	△	・8801号を対象にVVVFインバータ制御装置の予防保全業務を実施した。 ・8800型の空調制御装置や空調装置更新は見送り、8502号と8503号の空調装置等の更新を行った。令和6年度は8501号の空調装置等の更新を実施予定。(機器納品済み。)
空調装置更新	—				実施	8802号車 8503号車	8801号車 8502号車				
空調制御装置更新	—				実施	8802号車 8503号車	8502号車				
		事故防止対策	施設班	1-3-5	軌道敷カラー舗装・路面標示	—	3箇所	3箇所	補修	○	・砂取小学校前交差点にカラー塗装を実施。 ・八丁馬場電停にポールコーン及び路面標示を実施
弾性ポールコーン設置	2箇所				1箇所	1箇所	事故状況により設置				
運行管理カメラの設置	2電停				—	2電停	—				

基本方針	施策	戦略プログラム項目	LP	主担当	整理番号	取組年次計画				令和5年度末の進行評価	成果や課題	
						取組内容	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)			2023(R5)
2 質の高いサービスの提供	(1) 輸送需要等への的確な対応											
		計画的な車両更新	○	上熊本車両工場	2-1-1	超低床電車購入	—	—	—	—	○	・令和6年度の多両編成車両導入に向けた車両製造(車体フレーム製作)を行った。 ・令和6年度の廃車に向けた手法の検討を行った。
					旧型車の廃車	—	2編成(4両)	—	—			
		運行ダイヤの見直し	○	管理班	2-1-2	ダイヤ改正	日祝ダイヤ	コロナ対応 土日祝ダイヤ として見直し	平日ダイヤ	実施	○	・令和5年5月ダイヤ改正(土日祝のみ)を行い、コロナ5類以降の利用者増加に対応できるよう増便を行った。令和5年11月には乗務員不足により全てのダイヤ(平土日祝)を改正した。減便は行ったが、利用者の利便性を極力損なわないよう、折り返し運行を含む運行の効率化を図った。 ・急行運行の代替案として実施している折り返し便を有効利用し、1車両あたりの混雑率の解消を図った。
					急行運行	検討	⇒	社会実験	方針決定			
		多両編成車両に対応した施設改修	○	施設班	2-1-3	電停改修	—	測量設計①	改修工事① 測量設計②	改修工事②	○	・多両編成車両の車両長さに対応するため塗装場増築等の車両工場の改修を行った。 ・多両編成車両に対応していない、段山、本妙寺入口、県立体育館前電停について改修を行った。
					車両工場の改修	—	検討	設計	改修工事			
	(2) 誰もが快適に利用できる環境整備											
		デジタルサイネージの導入	○	管理班	2-2-1	デジタルサイネージ設置	1電停	8電停	効果検証 拡充検討	⇒	○	予定していた8電停(健軍町、動植物園入口、水前寺公園、新水前寺駅前、九品寺交差点、通町筋、辛島町、上熊本)に導入完了した。 コスト等の観点から現時点で主要電停以外への拡充は予定していないが、設置電停での効果的な情報発信を検討していく。
		運賃収受のキャッシュレス化	○	営業推進班	2-2-2	新たな運賃収受方法の導入	実施検討	QRコード決済導入	新たな方法 検討	⇒	○	令和2年度、モバイル市電1日乗車券導入済 令和3年度、モバイル定期券導入済 令和4年度、タッチ決済の実証実験を実施、モバイルでのわくわく1dayバスの取り扱い開始 令和5年度、タッチ決済・QRコード決済の本格導入開始、市電24時間乗車券・モバイル回数券の取り扱い開始、顔認証の実証実験を実施
					1日乗車券のモバイル化	スマホアプリ導入	新たな運用 検討	⇒	⇒			
		インターネットを活用した情報発信	○	経営企画班	2-2-3	ホームページの改修	—	—	利用者把握	内容検討	○	フォロワー数は、令和3年度末時点で4,800人程度だったものが、令和6年3月現在で7,500人を超えており、積極的な情報発信により、市電への関心や愛着の高まりにつながった。(R5.10の審議会報告時点では約7,000人) HPIについては利用者(閲覧者)数の把握を行っているほか、情報管理の機能強化に向け業者との調整を行った。(R6改修予定)
					ツイッター広報	実施	⇒	⇒	⇒			
		電停のバリアフリー化		施設班	2-2-4	電停改良に伴う電線張替え	動植物園	辛島町	商業高校前	健軍校前	○	・商業高校前及び健軍校前電停についてバリアフリー化実施。
				軌道移設・電停改良	辛島町 動植物園入口 通町筋	⇒ ⇒	—	商業高校前 健軍校前				
	定期券の利便性向上		営業推進班	2-2-5	スマートフォンを活用した定期券の導入	実施検討	導入	新たな方法 検討	⇒	△	R3年度にモバイル定期券を導入しており、今後、6ヵ月定期の新設等の新たな方法について検討を進める	
				6ヵ月定期の新設	—	検討	導入	⇒				
	利用者ニーズの調査		経営企画班	2-2-6	WEBアンケート調査	実施	⇒	⇒	⇒	○	令和6年1月15日～2月2日に掛けて実施。回答者数は、前年までと同様健康アプリ等と連携した周知等により、3,167人からの回答を得た。	
	乗車マナー向上・車内での迷惑行為防止		管理班	2-2-7	ポスターによるマナーアップ啓発	実施	⇒	⇒	⇒	○	・マナーアップポスターについては、熊本デザイン専門学校と協働し作成、沿線高校、市役所1階ロビー、車内、電停に掲示。 ・女性優先車両は朝ラッシュ時に運行中。	
				女性優先車両の導入	試験導入 方針決定	実施	⇒	⇒				

基本方針	施策	戦略プログラム項目	LP	主担当	整理番号	取組年次計画				令和5年度末の進行評価	成果や課題	
						取組内容	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)			2023(R5)
		(3) 公共交通ネットワークの利便性向上										
		他公共交通機関との乗り換え利便性向上	○	営業推進班	2-3-1	他公共交通機関と連携した新たなサービスの導入(MaaS化の推進)	協議・検討	実証実験効果検証	実施 実証実験効果検証	実施	○	R4年度よりmy routeアプリにてわくわく1dayパスの販売を開始している。
		バス事業者との共同経営の推進	○	経営企画班	2-3-2	共同経営計画の策定	検討	計画策定	計画実施	⇒	○	引き続き部長会議、社長会議に出席したほか、適宜担当者レベルでの打ち合わせも行い、バス市電の連携策について協議。そのなかで、市主催での無料の日及び100円ウィークも実施。また、市電事故発生時の乗り換えサービス(交通局負担で、無料のバス乗換券を発行)について、令和5年7月に運用開始、発行実績は2回
						バスとの新サービスの実施	検討	方針決定 実証実験	実施	⇒		
		(4) 観光・文化施策や地域との連携										
		観光・文化政策との連携	○	営業推進班	2-4-1	観光担当部局と連携したPR	協議	実施	⇒	⇒	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電停での観光・文化情報発信を実施中。</li> <li>・企画電車については、アート市電(R3.3月実施)、走る市電ミュージアム(R3.7月から実施)、チャギントラッピング電車運行(R3.12月から)等を実施。</li> <li>・令和4年度よりピアガー電を再開。</li> </ul>
						観光・文化情報の発信	実施	⇒	⇒	⇒		
						企画電車・熊本の市電文化PR	検討	実施	⇒	⇒		
		開業100周年記念事業		経営企画班	2-4-2	記念セレモニーの実施	—	—	—	検討	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種オリジナルグッズを販売(鉄道むすめ「辛島みく」とのコラボ含む)</li> <li>・生花装飾電車(母の日・父の日・敬老の日)の2019(令和元)年度以来の復活運行</li> <li>・イルミネーション電車の2020(令和2)年度以来の復活運行</li> <li>・「熊本市電フォトコンテスト」を10～11月を2か月間実施</li> <li>・小学生と保護者参加の「市電でおでかけGO企画」(健軍商店街編)を実施</li> <li>・その他、定期的にTwitterに100周年カウントダウンを投稿、市電の歴史や車両紹介を行い、機運醸成を図った</li> </ul>
						記念誌の発行	—	資料収集等 作成準備	⇒	⇒		
						その他の記念事業 (制服刷新他)	—	内容検討	準備	⇒		

基本方針	施策	戦略プログラム項目	LP	主担当	整理番号	取組年次計画				令和5年度末の進行評価	成果や課題
						取組内容	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)		
3 経営基盤の強化	(1) 安定的な人材確保と育成										
	乗務員の育成	○	総務経理班 管理班	3-1-1	各種検定の支援	—	検討	実施	⇒	○	・外部講師による接客研修を実施。
					救急救命講習	—	実施	—	実施		
					接客研修	実施	⇒	⇒	⇒		
	技術継承研修の実施	○	施設班	3-1-2	外部講師による研修机上・現場研修の拡充	実施	⇒	⇒	⇒	○	・外部講師による研修及び現地での技術指導は予定通り実施。 ・広島へ先進地視察を実施。
					現地での技術指導	実施	⇒	⇒	⇒		
					先進地(他都市)視察	—	実施	⇒	⇒		
	職員表彰制度		総務経理班	3-1-3	規定、要綱の整備	検討	実施	⇒	⇒	△	・無事故表彰及び優良乗務員表彰を実施した。昨年度に引き続いて、無事故表彰については、有責・無責に関わらず、対象年数(3年、5年、10年)事故を起こしていない運転士を対象とし、優良乗務員表彰については、監督職だけでなく、乗務員(運転士・車掌)からの投票も受け付けた。 ・優良乗務員表彰に係る職種毎の配点や評価基準の見直し、また、新たな表彰類型としての「班別表彰」の導入については、引き続き検討していく。
					新たな表彰類型の導入、運用	検討	⇒	実施	⇒		
					既存の表彰類型の見直し	検討	⇒	実施	⇒		
	(2) 収益力の向上										
	広告収入の増収		営業推進班	3-2-1	営業活動の強化	実施	⇒	⇒	⇒	△	・広告代理店への案内メールや交通局HPでの広告空き状況の公開等を行っているものの、より効果的な営業活動方法について検討を進める。 ・R5年度よりデジタルサイネージを2電停から10電停に増設した。 ・路線図リーフレット等新たな広告媒体の導入の検討を進めていく。
					新規媒体の導入	検討	実施	⇒	⇒		
	不用品の売却		総務経理班	3-2-2	不用品買取業者へ売却	実施	⇒	⇒	⇒	○	・不用品売却(屑鉄)実施済、売却額:583,000円(税込)
					官公庁オークション	実施	⇒	⇒	⇒		
	資金運用方法の見直し		総務経理班	3-2-3	余裕資金による運用	検討	実施	⇒	⇒	該当無	
インターネットを活用した新たな財源の確保		総務経理班	3-2-4	クラウドファンディング等を活用した資金調達	検討	⇒	実施	⇒	○	・令和4年10月～12月にクラウドファンディング(寄付額2,505,500円)を実施。R5年度は、返礼品として、復元カラー車両を活用した企画を実施。	
(3) 更なる経営の効率化											
施設の最適化及び計画的な更新	○	施設班	3-3-1	変電所の維持管理	—	—	更新	—	○	・施設の適正化については、市電延伸の検討状況を踏まえ検討を進めていく。	
				施設の適正化	課題整理 検討	⇒	⇒	⇒			
信用乗車制度の導入		管理班	3-3-2	信用乗車導入	—	検討	制度設計	⇒	△	決済方法に係る今後の方向性等も踏まえた上で、検討を継続する。	
(4) 経営形態の抜本的見直し											
経営形態の検討と雇用環境の見直し	○	経営企画班	3-4-1	経営形態の見直し	検討	経営分析 方針決定	実施	⇒	○	令和7年(2025年)4月に予定している上下分離導入に向け、手続き上必要となる高度化計画申請の作成を進め、R6第一回定例会で関連議案の議決を受けた。	